

三重産業保健総合支援センター 令和8年度上期(4月～9月)産業保健研修会

■ 令和8年度上期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・主な資格等/ 定員/認定研修
4月14日(火) 14:30~16:30	働く人の健康を守る不眠対策～産業医が実践で伝えるポイント～ 近年、睡眠障害や不眠はメンタルヘルス不調や生活習慣病と深く関連しており、職場における重要な健康課題の一つとなっています。本研修では、産業医・労働衛生コンサルタントの立場から、不眠の基礎知識、職場で見られる典型的な事例、一次予防・二次予防の実践的な対応方法を解説し、産業保健活動における不眠対策の位置づけを整理します。	吉川 諒 (株)吉川労働衛生コンサルタント・産業医三重事務所代表取締役 労働衛生コンサルタント・産業医 28名 生涯：専門 2単位
4月15日(水) 14:30~16:30	職場における熱中症予防対策 職場における熱中症による災害を防ぐために、令和7年6月1日から、熱中症予防対策が強化され、事業者の責務が明確化されました。熱中症災害の現状と予防対策について解説します。	伊能 雅彦 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 28名 生涯：専門 2単位
4月16日(木) 14:30~16:30	メンタルヘルス概論 メンタルヘルスの基礎として、「ストレスとは」から「ストレスによるメンタル不調」までをお話しし、さらに深くメンタル問題を考えていただく機会にしていきたいと思っております。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学名誉教授 28名 生涯：専門 2単位
4月22日(水) ※13:30~15:30	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法令及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。	大西 洋一 社会保険労務士 28名 生涯：更新 2単位
4月23日(木) 14:30~16:30	事業場における治療と就業の両立支援 労働施策総合推進法の一部改正により、事業主に対し、職場における治療と就業の両立を促進するための必要な措置を講じる努力義務が課され、令和8年4月から施行されます。公表された「治療と就業の両立支援指針」に沿って、両立支援の進め方や対応のポイント等についてお話しします。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 28名 生涯：専門 2単位
5月12日(火) 14:30~16:30	職場におけるアレルギー疾患対策 職業性喘息、職業性皮膚疾患、職業性アレルギー性鼻炎、職業性食物アレルギー、職業性アナフィラキシーにおける原因(病態)、診断、対策について解説します。	藤澤 隆夫 (独)国立病院機構三重病院名誉院長 28名 生涯：専門 2単位
5月14日(木) 14:30~16:30	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は、歯周病と全身の健康との関連と歯周病予防についてお話しします。	福森 哲也 (公社)三重県歯科医師会副会長 28名 生涯：専門 2単位
5月18日(月) 14:30~16:30	チヨルノービリ原発事故から40年、原発事故と労働災害を振り返る チヨルノービリ(チェルノブイリ)原発事故という未曾有の大災害から40年が経過しました。人類が初めて遭遇した世界規模での放射能汚染事故の原因、現在のチヨルノービリの状況などについて、労働災害防止及び被災地で暮らす人々の健康管理の状況を含めてお話しします。	木村 真三 獨協医科大学放射線衛生学研究室室長 28名 生涯：実地 2単位
5月21日(木) 14:30~16:30	メンタルヘルスケアにおける効果的なケースマネジメント ケースマネジメントの基本的な在り方に触れ、それをもとに、典型的なうつ病タイプ、パーソナリティ障害が疑われるタイプ、発達障害が疑われるタイプの3事例について、演習方式で支援のポイントを考えます。	河野 啓子 (学)四日市看護医療大学名誉学長 28名 生涯：実地 2単位
5月27日(水) 14:30~16:30	リスニング(カウンセリング)の展開方法と実習 リスニング(カウンセリング)の展開方法について解説するとともに、リスニング(カウンセリング)の基礎となる受容と傾聴について実習します。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学名誉教授 28名 生涯：実地 2単位
6月4日(木) 14:30~16:30	依存症の正しい理解と予防・回復支援について アルコール・薬物・ギャンブル等の依存症は、「やめたくても、やめられない」状態が続く「コントロールの障害」です。本人の意思や性格の問題ではなく、脳の病気であること、適切な治療や自助グループでのサポートを通じて、回復が可能な病気であることをお伝えします。	猪野 美香 看護師・産業カウンセラー ASK認定依存症予防教育アドバイザー 28名 生涯：専門 2単位
6月11日(木) 14:30~16:30	事例から学ぶ! 産業医が知っておきたい職場のメンタルヘルス対策の秘訣②～高ストレス者やメンタルヘルス不調者の面談編～ 講師がこれまでに聞きしてきたストレスチェック後の高ストレス者やメンタルヘルス不調者への面談に関する失敗事例、成功事例を中心に秘訣をお伝えします。その他、ストレスチェック制度全般や集団分析結果を踏まえた職場環境改善活動時に使えるツール、行政の最新動向などもご紹介いたします。	石見 忠士 (一社)日本産業カウンセラー協会 こころの耳連営事務局長 28名 生涯：専門 2単位
6月16日(火) 14:30~16:30	「第10次粉じん障害防止総合対策」と職場の粉じん対策 「第10次粉じん障害防止総合対策」に基づく職場における粉じん対策について考えます。	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 28名 生涯：専門 2単位
6月18日(木) 14:30~16:30	職場における感染症対策 職場における感染症対策の重要性について、実例を挙げてご紹介いたします。	神谷 元 (大)三重大学大学院医学系研究科教授 28名 生涯：専門 2単位
6月25日(木) 14:30~16:30	産業医の法的責任について 近年、産業医を被告として損害賠償を求める事案が多くなっています。そこで、裁判の事例を通して、産業医のいかなる対応が問題になるのかを検討し、併せて、産業医の法的責任について解説します。	國田 武二郎 あすなろ法律事務所代表・弁護士 28名 生涯：専門 2単位

三重産業保健総合支援センター 令和8年度上期(4月～9月)産業保健研修会

■ 令和8年度上期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・主な資格等/ 定員/認定研修
6月30日(火) 14:30~16:30	労災補償制度の概要 労災保険給付の概要及び労災認定の考え方についてお話しします。	三重労働局労災補償課 三重労働局労働基準部労災補償課担当 28名 生涯: 更新 2単位
7月1日(水) 14:30~16:30	パワーハラスメントを考える パワーハラスメント規制法が2020年6月(中小企業では2022年4月)から施行され、法律によりパワーハラスメントの防止対策が義務付けられました。今回は、パワーハラスメントの定義やパワーハラスメント該当行為を概観するとともに、防止の在り方について考えます。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学名誉教授 28名 生涯: 専門 2単位
7月2日(木) 14:30~16:30	職場のメンタルヘルス支援と薬物療法の実際～うつ病編～ 職場で遭遇しやすいうつ病の薬物療法について要点を整理します。新しい抗うつ薬の特徴や選択の考え方、副作用マネジメントなどについて、最新のエビデンスと実践例を交えてお話しします。	中村 友喜 三重県立こころの医療センター 診断技術部技師長兼薬剤室長兼感染症管理室長 28名 生涯: 専門 2単位
7月8日(水) 14:30~16:30	最近の労働衛生行政の動向及び安全衛生の基本対策 労働者の健康をめぐる状況、メンタルヘルス対策の推進など最近の労働衛生対策の動向及び安全衛生の基本対策についてお話しします。	三重労働局健康安全課 三重労働局労働基準部健康安全課担当 28名 生涯: 更新 2単位
7月9日(木) 14:30~16:30	健康経営～ストレスチェック(集団分析と職場環境改善)～ 従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に実施する「健康経営」が注目されており、その中で働きやすい職場環境整備は、従業員の健康維持だけでなく企業の生産性向上にも直結すると考えられ重要視されています。今回は、主にストレスチェックの集団分析をもとにした職場環境改善について検討します。	吉田 美昌 三重産業医会理事 健康経営エキスパートアドバイザー 28名 生涯: 専門 2単位
7月15日(水) 14:30~16:30	特殊健康診断の生物学的モニタリング検査の基本と留意点 特殊健康診断の生物学的モニタリング検査の目的と評価、検体の採取・保存上の留意点、尿中馬尿酸検査値への飲食の影響など、利用上(特殊健康診断、リスクアセスメント等)の留意点について説明し、リスク見積りも事例について紹介します。	村田 和弘 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 28名 生涯: 専門 2単位
7月22日(水) 14:30~16:30	職場における総合的ハラスメント対策、カスタマーハラスメント対策 職場におけるパワーハラスメントやセクシュアルハラスメント等の防止対策に加え、令和8年10月からカスタマーハラスメントの防止対策も事業主に法的義務が課されます(予定)。必要な防止措置や留意点、紛争事例を説明します。	三重労働局雇用環境・均等室 三重労働局雇用環境・均等室担当 28名 生涯: 更新 2単位
7月30日(木) 14:30~16:30	産業医による職場巡視のポイント 産業医が、製造業を主とする工場や事務所を巡視する際のポイントについて、実際の事例を紹介しながら解説します。	後藤 義明 三重産業医会理事 富士電機株式会社三重工場健康管理センター所長 28名 生涯: 実地 2単位
8月6日(木) 14:30~16:30	精神疾患のある方への理解と対応 精神疾患のある方に対する理解と、その効果的な対応方法についてお話しします。	楠本 みちる 三重県立こころの医療センター参事 28名 生涯: 専門 2単位
8月19日(水) 14:30~16:30	バイシエントハラスメントへの対応～医療者と医療現場を守る～ カスタマーハラスメントの防止措置が事業主の義務となります。最新の法改正と指針に基づき、特に医療機関に置けるバイシエントハラスメントに焦点を当て、その対策について解説します。	前川 光子 社会保険労務士 28名 生涯: 更新 2単位
8月27日(木) 14:30~16:30	カスタマーハラスメントの問題点～事業主の安全配慮義務～ カスタマーハラスメントに対する事業主の予防策と、実際に発生した場合に、誰に対してどのような措置を講じるべきかについて、裁判例を元に、安全配慮義務の観点から解説します。	鈴木 栄智 鈴木栄智法律事務所代表・弁護士 28名 生涯: 専門 2単位
8月28日(金) 14:30~16:30	石綿による健康障害の実態と求められる対応 石綿は禁止物質になりましたが、石綿による中皮腫、肺がんの発生は続いています。医師に求められる石綿関連疾患の知識とその所見の診方、石綿健康管理手帳交付などの対応について解説します。	柴田 英治 (学)四日市看護医療大学学長 28名 生涯: 専門 2単位
9月10日(木) 14:30~16:30	職場における総合的ハラスメント対策、カスタマーハラスメント対策 職場におけるパワーハラスメントやセクシュアルハラスメント等の防止対策に加え、令和8年10月からカスタマーハラスメントの防止対策も事業主に法的義務が課されます(予定)。必要な防止措置や留意点、紛争事例を説明します。	三重労働局雇用環境・均等室 三重労働局雇用環境・均等室担当 28名 生涯: 更新 2単位
9月17日(木) 14:30~16:30	「エイジフレンドリーガイドライン」と行動災害防止 「エイジフレンドリーガイドライン」による高齢労働者の転倒災害・腰痛等の行動災害防止対策について考えます。	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 28名 生涯: 専門 2単位

【メルマガ特典(月2回目の研修受講申込)をご利用される皆様へお知らせ】

メルマガ特典を利用し、研修会を申込みの際には、当センターHPの申込みフォームの「メルマガパスワード」欄に、その月号に記載の「パスワード」を必ず記入願います。記入がない場合は、特典をご利用いただくことができませんのでご理解、ご協力をお願いします。